



平成30年9月28日 第6号 (No.384)

二小だより

二セコ町立二セコ小学校 TEL44-2252

教育目標

羊蹄の大地に 豊かな心で

たくましく未来を拓く 二セコの子

○つよく

○なかよく

○かしこく

前半が終了

飯田 富男

【災害への備えを】

3日間の臨休、土・日曜日を挟んで10日(月)、無事に学校を再開できたことを大変嬉しく思いました。被災したという連絡はありませんでしたが、子どもたちが元気で登校してくれたこと、ご家庭の皆様が無事であったことが何よりです。

しかしながら、41名の方々が命を落とされたことは誠に残念でなりません。心よりご冥福をお祈りいたします。また、未だに不自由な生活を余儀なくされている方々が一日でも早く元の日常を取り戻すことができるよう願っております。

「天災は忘れた頃にやってくる」天災はその恐ろしさを忘れた頃にまた起こるものであるから、用心を怠らないこと、油断は禁物であるという戒めを表している、よく知られていることわざです。しかし、最近は異常気象と思えるような、40℃を超える猛暑や頻繁な台風の発生など、忘れる間もなく次から次へと災害が連続して起こっています。天災の中でも、恐ろしいのはやはり地震です。例えば、台風は予報からおおよその進路が分かるので、心の部分も含め備えというものがある程度可能ですが、地震の場合はそうはいきません。これだけ科学が発達し、ICT化が進んでいる現代においても、地震の予測だけは依然として成し遂げられていません。

「北海道胆振東部地震」と命名されたこの度の地震では、揺れたと分かって揺れの大きさから、数多くの方たちが、逃げることもままならなかったのではないかと推察します。

6日(木)午前3時8分頃、地震だと認識した後から徐々に揺れが大きくなり、長く続きました(すぐには停電は起こりませんでした。例えば小樽は地震が収まると同時に停電になったようです)。かなりの大きな地震です。テレビのスイッチを入れると、各地の震度が表示されていて、最も激しかった所が震度6強(後に7に修正)であることを知り、

驚きました。そうしているうちに、テレビの画面がパッと消え、茶の間の電灯も消え、家の中のすべての電源が途絶えて停電となりました。

後で分かったことですが、二セコ町は他地域と比べて復旧が比較的早かったようです。大きな被害が無く幸いしましたが、普段から災害時の備えを充分しておくことの大切さを改めて感じました。

学校では、年間を通じて避難訓練及び集団下校訓練を実施しています。実施の度に活動内容を振り返り、できるだけ実際に災害が起こった状況を想定した訓練となるよう改善を加えています。今後も、子どもたちに適切な避難の仕方を身に付けさせるとともに、防災意識の一層の向上を図って参ります。

あわせて、ご家庭に置かれましても、日頃から災害に対する備えを万全にさせていただくようお願いいたします。

【来週から後期がスタート】

前期の通知表がお手元に届いたと思いますが、お子さんの様子はいかがでしょうか。本年度から、これまでの道徳の学習が「道徳科」となり、通知表には記述による評価となりました。また、3・4年生には新たに「外国語活動」が設けられ、評価については道徳科と同様文章表記となっています。通信欄とあわせると、記述部分が多くなっていますので、読んでいただくのも何かと大変かと思いますが、よろしく願います。後期においても、お子さんのよさをさらに引き出し、伸ばしていくとともに、課題と思われる点について適切な指導・支援に努め、その克服にあたって参ります。

まもなく、学芸会の練習が始まりますが、同時に季節の変わり目を迎える頃となります。11月には地域参観日も予定しています。子どもたちがこれからも、有意義な学校生活を送ることができるよう、家庭・地域の皆様と共に教育活動の充実を図って参ります。



5年宿泊学習

8月29日～30日



悪天候のため登山は中止でしたが、白樺革細工作りやラフティンク等でニセコの自然を満喫。

インターナショナルスクールとの交流

9月10～12日



今回のテーマはTOGETHER(いっしょに)。インターの児童と一緒に活動しました。

児童総会

9月14日



4・5・6年生で、前期委員会活動の反省を行いました。活発な意見交流がなされました。

なかよし郵便

9月3～10日



なかよし郵便局が開局。なかよしの児童が、心のこもった葉書を仕分けし、配達しました。

写生会(9月中)



図工で、写生に取り組んでいます。作品は、学芸会の時に展示しますので、楽しみに。

読み聞かせ

9月19日



あそぶっくの方々が来校し、読み聞かせをしてくださいました。お話の世界に引き込まれていました。

災害に学ぶ

胆振地区で過去最大の震度7の地震が発生致しました。この度の震災で被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。震災による停電によって臨時休業の連絡網がスムーズに回らなかったという事態が発生し、保護者の皆様にはご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。携帯電話の電波障害、停電で固定電話が使えないなど多くの原因が考えられます。パソコンがダウンしているため、パソコンからネットにつながらず、緊急メールを発信することもできませんでした。今後、検証と対策を考えていきます。最後になりますが、地震が発生してから不眠不休でニセコ町の子どものために対応してくださいました教育委員会の皆様、そして関係機関の皆様、そして、お子様の安全確保に努めて頂いた保護者の皆様、本当にありがとうございました。今後も余震や火災等の心配もございますので、くれぐれもお気をつけ下さい。

臨時休業に伴う回復措置について

この度の台風21号・北海道胆振東部地震による臨時休業に伴い、10月・12月の授業において、授業時数を確保し回復措置をとりたいと思います。つきましては、下記の通り実施しますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

10月31日(水)	A日課5時間→A日課6時間
12月4日(火)	A日課5時間→B日課6時間
12月6日(木)	A日課5時間→B日課6時間
12月7日(金)	A日課5時間→B日課6時間
12月21日(金)	A日課5時間→A日課6時間

授業時数確保の措置から
12月25日(火)・26日(水)は、給食あり
スクールバスも平常通り運行します。

12月25日(火)	A日課5時間
12月26日(水)	A日課5時間

※学年によって対応が異なりますので先日配付したプリントでご確認下さい。

授業参観・学級懇談会 ありがとうございました!

先日の授業参観・学級懇談会にはご多用の中、参加していただきありがとうございました。入学、新しい学年に進級して約半年、お子様の様子はいかがだったでしょうか。今回ご欠席された方も、また参観の機会がありますので、たくさんの来校をお待ちしております。

